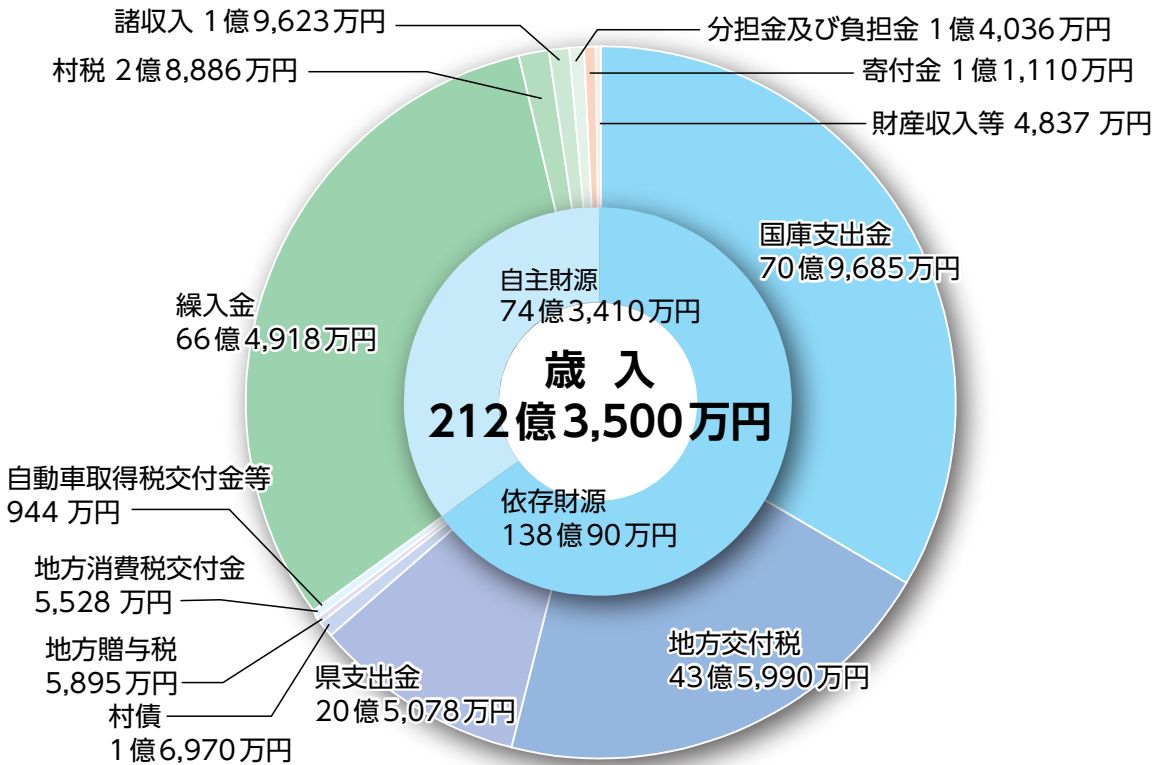
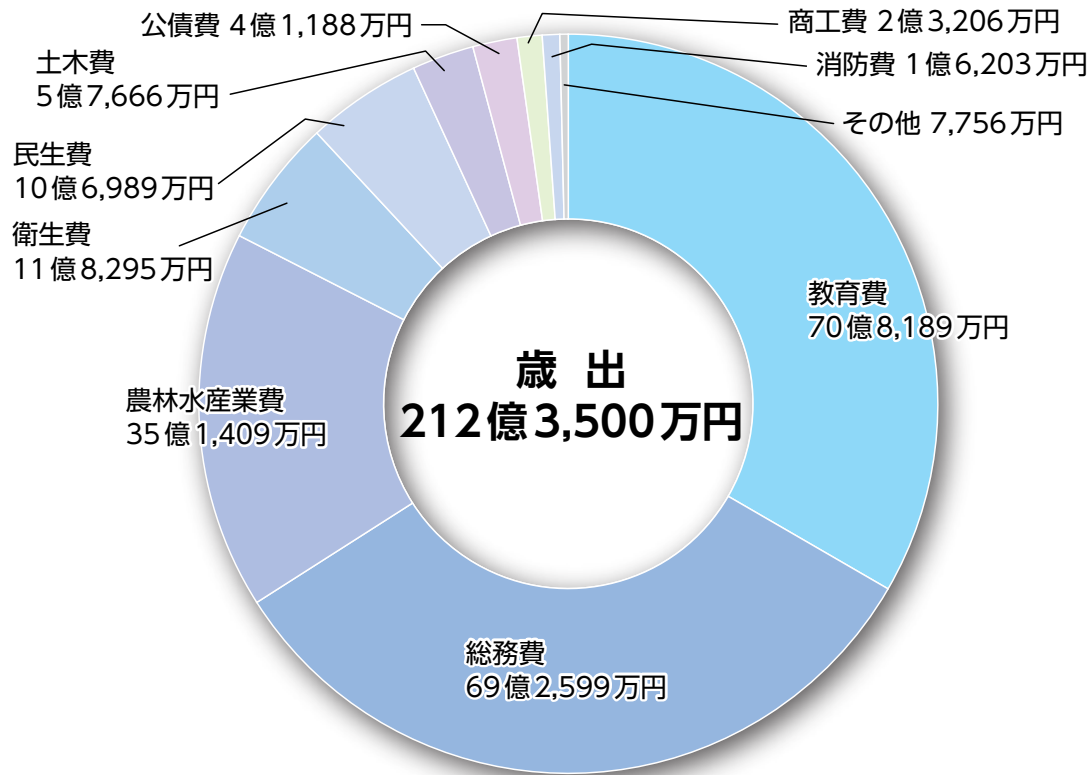


当初予算 212億3,500万円

復旧・復興事業費が約8割



平成29年度一般会計

歳出

平成29年度における
村の支出総額

歳出予算総額のうち、震災前にはなかった復旧・復興の対応にかかる事業費は、約177億円で歳出予算総額の約8割を占めています。

当初予算は、引き続き規律ある財政運営堅持を念頭に入れながら、将来的な人口減少を見据えつつ、村民が復興を実感できるようにするため、「着実な帰村を実現し、復興をより確かなものにする予算」としたものです。

予算配分については、復興計画の5つの基本方針に沿って行っています。

主な事業については12ページをご覧ください。

国民健康保険特別会計	12億2,649万円
簡易水道事業特別会計	1億2,305万円
農業集落排水事業特別会計	3億7,860万円
介護保険特別会計（事業勘定）	9億9,956万円
介護保険特別会計（サービス勘定）	1,032万円
後期高齢者医療特別会計	6,708万円

平成29年度

特別会計

特定の事業を特定の収入で行うため、一般会計とは分けて設けた会計です

平成29年度一般会計

歳入

平成29年度における
村の収入総額

自主財源 74億3,410万円

歳入の大半を占める国庫支出金は、70億9,685万円の前年度に比べ40億5,020万円の増額。地方交付税は21億9,900万円の増額となっています。

依存財源

繰入金等が増額となったものです。

29年度当初予算

平成29年度当初予算は、平成29年第2回村議会定例会で3月16日に可決成立しました。一般会計予算は212億3,500万円、前年度に比べ120億7,700万円増、率にして131.9%の大幅な増となり、当初予算の規模としては過去最大です。

震災前の平成22年度当初予算総額41億4,510万円と比較して、5倍を超えています。

予算規模 最高額更新

平成29年度予算は、「学校再開」「スポーツ公園整備」といった大規模事業が入ったことと、「被災地域農業復興総合支援事業」など、農業関連の事業が増大したことにより過去最高額となる当初予算となりました。

（金額は端数処理をし、万円単位にしています。）